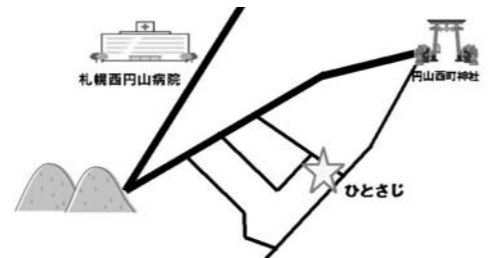


円山周辺にある人・物・場所・文化を紹介する「まるやま さんぽ」。第2回目は札幌西円山病院から歩いて5分程の場所にある「やきがしや ひとさじ」という菓子屋さんをご紹介します。

平成24年10月23日にお店をオープンし、今年で丸2年とのことで住宅街の一角にある温かい雰囲気のお店です。お店のこだわりをお伺いしたところ、材料には北海道の素材を使用しており、季節のものを提供するようにしているとのこと。お店に入ると美味しそうなクッキーやアップルパイがお出迎えしてくれました。おすすめのシュークリームをいただきましたが、トロリとしたクリームが甘すぎず絶品で何個でも食べてしまいそう。キプフェルというアーモンドパウダーが練りこまれたクッキーもサクサクの食感でした。



お友達へのプレゼントや土産にしても喜ばれること間違いなしの焼き菓子たちです。来院していただいた際にぜひお立ち寄りいただきたいお店です♪



「やきがしや ひとさじ」
住所：札幌市中央区円山西町5丁目3-1
営業時間：10:30～17:00 定休日：月・水・日



9月28日に爽秋コンサートと題して、S&YOUのお2人にテナーサクソとキーボードによる演奏を披露していただきました。お2人はご夫婦で市内の病院や施設を中心に演奏活動をされています。当日は「川の流れるように」や、「津軽海峡冬景色」など息の合った音色を奏でいただき、患者様も手拍子をしたり、一緒に歌ったりと大変盛り上がっていました。



皆様どのような秋をお過ごしでしょうか。私は最近読書を楽しんでおり、通勤途中に読んでいると円山公園駅を降り過ぎそうになることもあります。今年は夏が終わるのが早く、あっという間に寒くなったように感じます。皆様も風邪には十分お気をつけて、秋を楽しんでくださいね。

すべてのお問い合わせは 郵便 〒064-8557 札幌市中央区円山西町4丁目7-25 札幌西円山病院 地域連携推進室内 広報誌「にしまるやま通信」編集事務局
お気軽にお問い合わせ下さい! 電話 (011) 644-1380 FAX (011) 642-4347

[医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

NO.89 2014年 9.10月号



季節の写真リレー 撮影者/M.H

- 東日本大震災支援ボランティア
- 病院祭 ● ハンドマッサージレク
- まるやま SUN-PO!② ● ロビーコンサート ● 編集後記

* * 札幌西円山病院のご案内 * *

■診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
■病床数 821床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

東日本大震災支援ボランティア

～リハビリテーション部の活動～

リハビリテーション部 伊藤 隆

2011年3月11日午後、ここ札幌西円山病院でも非常にゆっくりとした長い揺れを感じました。いつもと揺れ方と違ったため、すぐにインターネットを開いてみると、「7m」の津波警報が目飛び込んできました。何かの間違いだらうと最初は目を疑いましたが、実際はその予想をはるかに上回る津波が東日本を襲いました。そして翌12日には福島第一原発の1号機が水素爆発を起こし、周辺の地域が放射能で汚染されます。まず、救命、救助活動を行うため医師、看護師が中心となって医療支援活動が行われたことはニュースなどでご覧になった方も多いと思います。しかし家族を失い、家を失い、地域を奪われた方々はその後、どうなったかという報道は最近ではすっかり影をひそめてしまった感があります。

当院リハビリテーション部では2011年から毎年、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を中心に被災地に送り、今年で延べ46名234日間に渡り支援ボランティアを続けています。その活動の概要をご報告させていただきたいと思っております。

【2011年度】

理学療法士と作業療法士は主に避難所の支援を行いました。石巻市、釜石市、猪苗代市（福島県双葉町の方々の避難所）を中心に回りました。ここでは、まず避難所生活を続ける方々のお気持ちを傾聴することから始まり、ご高齢の方には不活性化した生活の中で二次的な障害を起こさないよう体操など予防的なリハビリを中心に行いました。言語聴覚士は、「気仙沼口腔ケア・摂食嚥下・コミュニケーションサポートチーム」として、気仙沼市を中心に回り、誤嚥による肺炎予防などに専門的支援を行いました。

【2012年度】

理学療法士と作業療法士、健康運動指導士は主に陸前高田市や気仙沼市の仮設住宅の支援を行いました。元々の地域のつながりが薄い仮設住宅では、孤独になりやすく閉じこもりによる廃用（動かないことにより筋肉や心肺機能が衰えてしまうこと）や慣れない住居空間での日常生活の不便さが起こりやすいため、リハビリの視点での支援が必要でした。言語聴覚士は福島県の南相馬市立総合病院のリハスタッフが激減したため、スタッフとして入り、入院患者様にSTを実施しました。

【2013年度】

引き続き、仮設住宅への支援に加え、ケアハウスやグループホーム、知的障害者支援施設や病院といったリハ職が不足している施設に対し各療法士が回って活動を行いました。

【2014年度】

今年も11月から支援活動を続けていく予定です。派遣場所は現地のNPO法人にコーディネーターをお願いし、検討していただいているところです。

「絆」は想いだけでは繋がらないと思っています。自ら身体を動かしておかないと「忘れて」しまうものなのかもしれません。私たちができることはわずかな期間で「点」でしかありませんが、被災者の方たちの笑顔は私たちの大きな励みとやりがいをもたらしてくれます。当院の名誉院長も10月から浪江町二本松の診療所に出向しています。今後も継続してお手伝いできればと思っています。

『がんばれ！東日本』



札幌西円山病院 病院祭 2014.9.7

9月7日（日）平成26年度病院祭を開催しました。院内行事の中ではメインイベントであり患者様・ご家族様に楽しんでいただけるような企画を他部署と連携して早い段階から起案し準備しております。昨年度は雨天での開催でしたが今回は天気にも恵まれ病院内屋上にてバザーや屋台を開き、多くの患者様とご家族様に楽しんでいただきました。屋内では病院セレモニーとして併設しているピッコロ保育園児によるお遊戯や「キッコリーズ」によるノコギリ演奏も披露いただき盛り上がり、日ごろ余暇活動として活動している詩吟教室からも患者様による詩吟の発表もありました。

直接会場に参加されない方にもセレモニー会場の様子を院内放送する事や、各病棟にてよさこいチーム「Crew鍵(ルーキー)」による演舞を披露し楽しんでいただけました。来年度に向け、より一層良い内容を提供できるよう企画していく予定であります。

★バザー★ *手作り品 *リサイクル



ハンドマッサージレク

ボランティア活動

トータルビューティーカレッジ札幌校の先生・学生



今年度から新しい活動として国際エステティック協会 トータルビューティーカレッジ札幌校の先生、学生様に来ていただき、月1回ハンドマッサージレクを開催しております。

マッサージを通しての若い学生様との関わりや、マッサージオイルの香りに患者様からお喜びの声を頂きました。

今後もボランティアの皆様にご協力をいただきながら活動を続けていければと思っています。

